

職場の労働条件を自分たちの力で守り抜こう —— 2017 年度執行部が発足しました ——

執行委員長 堀畑 正臣（教育学部 教授）

2015 年 12 月 25 日に電通の女子社員の自殺は大きな波紋を広げました。一流企業の若い女子社員が自殺に追い込まれるという出来事は、効率化と経済的利益を優先する社会の中で油断をするとどんな職場環境でも、追い込まれていくのだと教えてくれました。労働者への過重な負担を冷静に見極め、おかしいことはおかしいと言えること、仲間と連帯し声をあげ、自分の心身は自分で守ることが大切であると思います。熊本大学もここ数年来、仕事の量と責任が増え、労働条件は低下する一方であると思います。職場の労働条件は自分たちの力で守っていくべきです。

熊本大学で働く労働者の働く意欲を取り戻すためにも、昇任の促進と、雇用と賃金の安定、労働条件の整備が求められます。厳しい時代の中ではありますが、使用者側にも、魅力ある熊本大学にするために良質な大学運営を求めています。

これまで、熊本大学教職員組合が積み重ねてきた良好な職場環境作りを保持しつつ、諸問題に対して使用者側と協議を重ね、よりよい案を見出して、相互理解と信頼関係に基づく健全な労使関係を築いてゆくことが今後ますます重要になります。

熊本大地震から 1 年数ヶ月が過ぎました。まだまだ地震の影響による問題は多く残っています。その中で、熊本大学に勤務する労働者が安心して働ける労働環境作りを行い、熊本大学で仕事をしていて良かったと言えるよう、熊本大学教職員組合の取り組みを強めるとともに豊かな大学人としての生活を取り戻していきたいと思っています。組合員の皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

書記長 平野 順也（文学部 准教授）

私は赴任と同時に組合に加入しました。その半年後には文・法学部支部の執行委員を務め、そしてその 1 年後には書記局に参加させていただきました。私に「組合員」としての血が流れているというわけではなく、貴重な時間を犠牲にしてでも全教職員の労働環境を改善するために積極的に取り組まれた諸先輩方の姿に感銘を受けたからです。

今年度、書記長を務めさせていただくことになりました。今、熊本大学にも少子化やグローバル化の波が押し寄せています。大きな変化を迎えているこの時世に書記長の職に就くにあたり、その責務の重さを痛感しない日はありません。

2017 年度執行委員の前には解決しなくてはならない幾つもの問題があります。その中の多くは数年前から未だに全く改善されていない事案も含まれています。委員長をはじめ執行委員は非凡な才をもち、熱誠あふれた方々です。私個人は何分にも浅学非才の身ではございます。しかし、執行委員一丸となり、今後更に教職員数が削減され、仕事量が激増することが予想される職場を、少しでも良好で希望や喜びに満ちた環境にすることができるよう取り組んでいきたいと思っています。

皆様のお役に立てるよう、微力ながら職務に邁進し鋭意努力する覚悟でございますので、熊本大学組合員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

役員名簿（敬称略）

支部名	役職名	氏名	担当部会（専門、職種別） 下線は部会長
教育学部	執行委員長	堀畑 正臣	賃金 組織・財政 現業職員 有期雇用職員
医学部	副執行委員長	石原 光浩	賃金 組織・財政 現業職員 有期雇用職員 医療技術職員
文・法学部	書記長	平野 順也	賃金 組織・財政 現業職員 有期雇用職員
文・法学部	書記次長	岡本 洋一	賃金 組織・財政 現業職員 有期雇用職員
文・法学部	執行委員	中島 隆	教育・文化・レク 教員
文・法学部	執行委員	畑 亜弥子	女性 教員
教育学部	執行委員	春田 直紀	教育・文化・レク 教員
工学部	執行委員	清水 久雄	教育・文化・レク 事務職員 技術職員 国公共関
工学部	執行委員	吉岡 昌雄	青年 技術職員
医学部	執行委員	岩屋 由美	女性 看護師
医学部	執行委員	小原 大輔	教育・文化・レク 医療技術職員
医学部	執行委員	中村 直子	女性 技術職員
医学部	執行委員	中村 嘉宏	賃金 青年 看護師
理学部	執行委員	磯部 博志	教育・文化・レク 教員
理学部	執行委員	副島 顕子	賃金 教員
理学部	監査委員	池見 公芳	
医学部	監査委員	元島 弘隆	
工学部	監査委員	鬼束 優香	

組合事務所（本部・医学部支部）は原則平日の午前 9 時半～午後 5 時半まで職員が在室しています。

書記局員を募集します

今年度も組合規約第 23 条 3 項にある、書記長業務を応援・お手伝いする書記局を設置します。ご協力いただける方は、6 月 30 日（金）までに組合事務所にご連絡ください。よろしく申し上げます。

赤煉瓦	熊本大学教職員組合	
	No.1 2017. 6. 19	内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/